

令和5年度 第2回北本市社会教育委員の会議

日 時 令和6年2月2日（金）

午後2時から

会 場 北本市役所3階 委員会室2

次 第

1 開 会

2 挨拶

3 議 事

- (1) 令和5年度北本市社会教育事業報告
- (2) 第四次北本市生涯学習推進計画（案）について
- (3) その他

4 閉 会

会 議 資 料

- 【資 料 1】 令和5年度北本市社会教育事業報告
- 【資 料 2】 家庭教育セミナー「ハートピア21」実施報告
- 【資 料 3】 北本市放課後子ども総合プランについて
- 【資 料 4】 令和6年北本市成人式実施報告
- 【資 料 5】 令和5年度市役所出前講座実施一覧表
- 【資 料 6】 令和5年度子ども大学きたもと実施報告
- 【資 料 7】 第57回北本市市民文化祭芸術展事業実績報告
- 【資 料 8】 第58回北本市市民文化祭～舞台発表～文化のつどい実績報告
- 【別添資料1】 第四次北本市生涯学習推進計画（案）
- 【別添資料2】 令和5年度北本市教育行政の重点施策
- 【別添資料3】 「社会教育の活性化と役割について」
(南部地区社会教育関係委員・職員研修会資料)
- 【別添資料4】 人権教育啓発資料（北本市人権教育推進委員会広報）「ふれあい」

令和5年度社会教育委員の会議名簿

令和5年4月1日現在

	役職名等	氏名	ふりがな	性別	備考
1		大竹 達也	おおたけ たつや	男	学校教育(校長会)
2		熊倉 秀幸	くまくら ひでゆき	男	学校教育(教頭会)
3		森川 和代	もりかわ かずよ	女	社会教育(文団連)
4		阪井 栄見子	さかい えみこ	女	社会教育(婦人会)
5		佐野 吉弘	さの よしひろ	男	社会教育
6		樋田 雪江	とよだ ゆきえ	女	社会教育
7		岩田 俊子	いわた としこ	女	社会教育
8		大芦 進	おおあし すすむ	男	社会教育
9		小澤 理絵	おざわ りえ	女	家庭教育
10		大橋 浩	おおはし ひろし	男	学識経験
11		井原 清子	いはら きよこ	女	学識経験
12	委員長	佐藤 豊明	さとう とよあき	男	学識経験
13		小野 純子	おの じゅんこ	女	学識経験
14	副委員長	大野 弥生子	おおの やえこ	女	学識経験
15		眞下 美佐子	ましも みさこ	女	学識経験

令和5年度 北本市社会教育事業報告

資料 1

※【 】内は「令和5年度北本市教育行政の重点施策」の項目

1 豊かな心と健やかな体の育成

(1) 基本的人権を尊重する教育の推進 【2- (1)】

ア 人権教育推進体制の充実

- ・人権教育推進委員会の開催 令和6年2月27日(火)
- ・堀の内集会所運営委員会の開催 未実施
- ・人権教育啓発資料検討委員会の開催

令和5年11月20日(月)・12月18日(月)・令和6年1月11日(木)

イ 社会教育における人権教育の推進

- ・公民館等人権教育研修会の開催(各公民館等)

施設名	開催日	講師	主 題	参加人数
北部公民館	令和5年 6月2日(金)	関根 トミ子 氏	高齢者の人権	20人
中丸公民館	6月8日(木)	関根 トミ子 氏	人生をいきいきと過ごすために	22人
南部公民館	6月8日(木)	尾寄 邦光 氏	益者三友(論語より)	27人
学習センター	6月9日(金)	笠松 直美 氏	生きがい	26人
東部公民館	6月28日(水)	志賀 周子 氏	高齢者の生きがい	14人
コミュニティセンター	9月6日(水)	関根 トミ子 氏	高齢者の生きがい	19人
西部公民館	9月20日(水)	和久津 安史 氏	人権を尊重する社会	19人
勤労福祉センター	10月4日(水)	和久津 安史 氏	人権を尊重する社会 ～人権・同和問題の解決をめざして～	17人
中央公民館	令和6年 2月16日(金)	曾我部 延孝 氏	人権ふりかえり ～あの歌、この歌から人権を考える～	-※
参加者総数				164人

※昨年度参考64人 令和4年度参加者総数206人

・PTA人権教育研修会の開催（市内小・中学校）

PTA	実施日	内 容	参加人数
中丸小	令和5年 10月21日（土）	家庭における人権教育	30人
石戸小	未実施		
南小	令和6年 2月15日（木）	「子どもの人権」	-
北小	令和5年 6月2日（金）	「自画撮り被害について」 埼玉県警の動画 インターネット視聴	286人
西小	未実施		
東小	令和6年 2月2日（金）	「子どもの権利 ～こどもまんなか社会つてなかに～」 北本市子どもの権利擁護委員 原田茂喜氏、安ウンギョン氏	-
中丸東小	未実施		
北本中	未実施		
東中	未実施		
西中	未実施		
宮内中	令和5年 9月13日(水) ～9月19日(火)	「インターネットに個人情報を載せることの危険性」 埼玉県警のHPより動画視聴	204人

・集会所事業の充実

「蒲桜子ども会」「成人・長寿学級」＜合同開催＞

回	日 時	内 容	指導者・協力者
1	令和5年 10月28日（土）	開講式 バルーンアート	講師 バルーン工房まちのふうせんやさん 参加者 16人 その他（教職員・生涯学習課職員） 6人
2	12月 3日（日）	おたのしみ会 ワークショップ （フェルトでつくるクリスマスツリー）	講師 WOOLY 井上 直美 氏 参加者 31人 その他（教職員・生涯学習課職員） 4人
3	令和6年 2月 3日（土）	ふれあい交流「ニュースポーツ」 （ラダーゲッター）	講師 長澤 守 氏 参加者 人 その他（教職員・生涯学習課職員） 4人（予定）
4	3月 2日（土）	閉講式 レクリエーション	講師 眞下 美佐子 氏、遠藤 敦子 氏 参加者 人 その他（教職員・生涯学習課職員） 5人（予定）

(2) 人権啓発活動の推進 【2－(2)】

ア 人権教育啓発資料の刊行

- ・人権文集『じんけん』第50集の発行
※各小中学校全児童生徒に配布

令和6年3月1日

- ・人権教育啓発資料検討委員会を組織して作成
人権教育啓発資料『ふれあい』の発行

別添資料4

令和6年2月1日

- ※ 北本市人権教育推進委員会広報『けやき』との統合発行
- ※※『広報きたもと』令和6年2月号と同時配布（市内全戸配布）

イ 人権教育啓発講座の開催

- ・生涯学習人権講座研修会の開催（6月～11月）

回	実施日	主 題	講 師	参加人数
1	令和5年 6月13日(火)	【同和問題】 「部落史に学ぶ人権問題」 －差別やいじめと向き合うために－	東日本部落解放研究所 副理事長 吉 田 勉 氏	41人
2	9月 5日(火)	【ヤングケアラー】 ～大人ができること～	聞こえないきょうだいをもつ SODAの会代表 弁護士 藤木 和子 氏	41人
3	10月18日(水)	【障がいのある人の人権】 「障害者(主に精神)の理解」	さいたま市精神障害者当事者会 ウィーズ 事務局長 竹内 政治 氏	36人
4	11月 7日(火)	【人権全般】 (DVD視聴と協議)	北本市立南小学校 教 頭 須田 歩太 氏	37人
参加者総数				155人

※令和4年度参加者総数167人

2 家庭・地域の教育力の向上

(1) 家庭教育に関する学習機会の充実とPTA活動の推進 【4-(1)】

ア 家庭教育支援事業の充実

・家庭教育セミナー「ハートピア21」 令和5年11月 3日(金・祝) → **資料2**

演 題	講 師	参加人数
「ネットの被害者・加害者にならないために ～命の大切さ、人生の大切さ、あきらめない心～」	タレント スマイリーキクチ 氏	PTA 38人 一 般 43人 合 計 81人

※令和4年度 参加人数 71人

・「子育て講座」の開催

(ア) 子育て講演会 令和6年3月8日(金)

演 題	講 師	参加人数
「できないことは少しずつ」 焦らなくても大丈夫 ～少しずつできるように試したい方法～	大野 弥生子 氏 (放課後子ども教室教育活動推進員)	—

(イ) 就学時健康診断を活用した子育て講座 (市内7小学校)

小学校名	日 時	主 題	講 師	参加人数
中丸小学校	令和5年 10月20日(金)	実施なし	—	—
石戸小学校	10月27日(金) 13:00～14:00	子どもの権利を大事にする 子どもとのかかわり方	北本市子どもの権利擁護委員 原田茂喜氏、安ウンギョン氏	28人
南小学校	10月17日(火) 13:00～14:00	子どもの権利を大事にする 子どもとのかかわり方	北本市子どもの権利擁護委員 原田茂喜氏	93人
北小学校	10月23日(金) 13:10～14:10	子どもの権利を大事にする 子どもとのかかわり方	北本市子どもの権利擁護委員 安ウンギョン氏	54人
西小学校	10月25日(水) 13:00～14:00	助 長	黒川 範子 氏	85人
東小学校	10月16日(月) 13:00～14:00	子どもの権利を大事にする 子どもとのかかわり方	北本市子どもの権利擁護委員 原田茂喜氏、安ウンギョン氏	54人
中丸東小学校	10月24日(火) 13:00～14:00	助 長	黒川 範子 氏	29人
参加者総数				343人

(ウ) 思春期の子どもをもつ親のための子育て講座 (市内4中学校：未実施)

イ PTA活動の推進

・PTA家庭教育学級の開催（補助金交付）

PTA	実施日	内容	参加人数
中丸小	令和5年7月25日（火）	風鈴ペイント講習会	27人
	令和5年9月19日（火）	ハロウィンリース講習会	14人
	令和6年1月30日（火）	ジェルキャンドル講習会	-
石戸小	令和5年12月7日（木）	ヨガ講習	中止
南小	令和5年7月29日（土）	親子いきいき体験教室 （火起こし体験、マシュマロ焼 等）	子供68人 大人58人
北小	未実施		
西小	未実施		
東小	令和5年10月19日（木）	学校栄養士による講演会等	21人
	令和6年2月21日（水）	〃	-
中丸東小	未実施		
北本中	未実施		
東中	未実施		
西中	未実施		
宮内中	未実施		

・PTA役員研修会の開催 **中止**

(2) 地域の教育推進体制の充実 【4-(2)】

イ 放課後子ども教室事業の推進

北本市放課後子ども総合プラン（学童保育室との交流活動）の取組 → **資料3**

中丸小	令和5年12月7日（木）	東小	令和6年1月19日（金）
石戸小	9月20日（水）	中丸東小	2月15日（木）
南小	12月8日（金）	\	
北小	12月4日（月）		
西小	10月6日（金）		

北本市放課後子ども教室登録児童数（令和5年5月22日現在）

	中丸小	石戸小	南小	北小	西小	東小	中丸東小	合計
1年	8	8	12	6	26	14	9	83
2年	17	13	20	6	27	17	14	114
3年	3	13	9	4	24	5	9	67
4年	3	6	4	0	6	1	5	25
5年	1	0	2	0	0	0	1	4
6年	1	3	0	0	0	0	0	4
合計	33	43	47	16	83	37	38	297

ウ 青少年の健全育成活動の促進

- ・青少年健全育成研修会 令和5年7月5日（水）15：00～16：00

演 題	講 師	参加人数
「インターネット社会と少年犯罪」	鴻巣警察署生活安全課 課長 清水 奈麻子 氏	60名

- ・青少年非行防止街頭キャンペーン活動 令和5年7月5日（水）16：30～17：00
（健全育成研修会と同日開催、北本駅周辺にて）

場 所	内 容	参加人数
北本駅西・東口階段下 （4班に分かれて各階段下にて実施）	○青少年育成市民会議から提供を受けたポケットティッシュ約400個 ○埼玉県青少年課から受領した2種類の啓発リーフレットの配布	54名

- ・青少年指導委員の巡回指導及び情報交換会議の開催
（ア）原則として毎月第1・3木曜日18：00から巡回指導
（イ）原則として巡回指導を3回実施後の翌週水曜日に情報交換会議
- ・青少年育成市民会議の活動支援
「ジュニアオープンステージ in きたもと」 令和6年2月4日（日）
舞台参加者延べ 人 観覧者延べ約 人
- ・青少年ふるさと学習事業の実施
北本市青少年育成市民会議への委託
北本太鼓推進事業、郷土の歌調査・普及事業、桜育成事業
- ・成人式の挙行 → **資料4**

3 生涯学習・スポーツの振興

(1) 生涯学習による生涯学習のまちづくりの推進 【5- (1)】

ア 生涯学習啓発活動の充実

- ・令和5年度版生涯学習情報誌 令和5年10月発行

ウ 市民大学きたもと学苑の充実

- ・令和5年度開設講座 175講座 受講者数 1,811人
- ※令和4年度開設講座 185講座 受講者数 1,740人

エ 市役所出前講座の開設

- ・令和5年度市役所出前講座 → **資料5**

オ 大学公開講座の開催及び内容の充実

- ・日本薬科大学

公開日	テーマ	講師	参加人数
令和5年 11月20日(月)	認知症って予防できるの？	教授 松田 佳和 氏	68人
令和6年 2月29日(木) 予定	お風呂教授が教える究極の入浴術 ～美しく健康な毎日を過ごそう～	特任教授 石川 泰弘 氏	

- ・武蔵丘短期大学

実施日	テーマ	講師	参加人数
令和6年 3月6日(水) 予定	家庭でできる健康体操 ～365歩のマーチで楽しく動きましょう～	教授 高橋 琴美 氏	

カ 子ども大学きたもとの充実 → **資料6**

回	日時	内容	参加人数
1	令和5年 8月 1日(火)	仲間づくりゲームに挑戦しよう！	23人
2	令和5年 8月 8日(火)	暑さを吹き飛ばせ！ 竹で水てっぽう作り	28人
3	令和5年 8月17日(木)	北本トマトカレーを作ろう	28人
4	令和5年 8月22日(火)	君も未来の考古学者	28人

キ 国際理解学習・交流事業の推進

- ・国際交流ラウンジ (国際交流ラウンジ委員会へ委託)

(2) 学習・活動施設の整備・運営の充実 【5- (2)】

イ 各種文化事業の充実と展開

(イ) 北本ピアノフェスティバルの開催

第8回きたもとピアノフェスティバル 令和6年3月17日(日) **予定**

(3) 文化芸術活動の推進 【5－(3)】

ア 市民文化祭の開催

- ・展示部門「市民文化祭芸術展」 令和5年10月27日（金）～29日（日）

→ **資料7**

- ・発表部門「文化のつどい」 令和5年11月11日（土）・12日（日）・19日（日）

→ **資料8**

イ 文化団体等の活動の支援

- ・北本市民囲碁大会の開催 **令和5年度実施なし**

- ・春の文化講演会の開催 令和6年3月2日（土）

「北里柴三郎博士の偉業」

北里柴三郎記念博物館 医学博士 森 孝之 氏

人（主催：北本市文化団体連合会）

- 1 開催日時 令和5年11月3日（金・祝） 13：00開場 13：30開演
- 2 会場 北本市文化センター第1,2会議室
- 3 内容 タレント スマイリーキクチ氏「言葉の責任」
 テーマ 「ネットの被害者・加害者にならないために
 ～命の大切さ、人生の大切さ、あきらめない心～」
- 4 主催 ハートピア21実行委員会
- 5 参加者

	参加人数
PTA	38
一般	43
合計	81
(アンケート回収数)	68

学校別	PTA名	参加人数	PTA名	参加人数
	中丸小学校	3	北本中学校	2
	石戸小学校	3	東中学校	2
	南小学校	1	西中学校	2
	北小学校	1	宮内中学校	18
	西小学校	1		
	東小学校	0		
	中丸東小学校	5		
		合計	38	

令和5年度『ハートピア21』 アンケート集計結果(回答数：68人)

1 あなたのことについて教えてください。(あてはまるものに○印)

(1) 性別	1 男	2 女	3 無回答	4 無記入	
	19	49			
(2) 年齢	1 小学生	2 中学生	3 10歳代	4 20～30歳代	
	1	5	1	4	
	4 40～50歳代	5 60歳以上			
	41	16			
(3) 住所	1 市内	2 市外	鴻巣市2上尾市1 行田市1野田市1		
	61	7	記入なし2		
(4) どのような方法で『ハートピア21』をお知りになりましたか。(複数回答)					
	1	2	3	4	5
	広報きたもと	ポスター	チラシ	学校の案内	知人や友人から
	12	8	9	18	25
	6	7	8		
	市のHP	旧Twitter、LINE	その他		
	1	1	スマイリーキクチ氏を検索		

2 今回の『ハートピア21』についてお伺いします。

(1) 講演内容についてお伺いします。(あてはまるものに○印)

	1	2	3	4	5
	とても良かった	良かった	あまり良くなかった	良くなかった	無記入
	51	8	1		8

(2) 今回の『セミナー』に参加してのご意見、ご感想をお聞かせください。(複数回答)

- ・【中学生】誹謗中傷の詳細や風評被害はテレビでしか見たことがなかったから内容を細かく聞いて良かった。インターネットはいつ何をされるかがわからないから怖いと思った。
- ・【中学生】楽しかった。
- ・【中学生】学校などで何度かネットトラブルについて聞いたが今回実際にトラブルにあった方の話やニュースを見せてもらったので多く学ぶことがあった。このような活動を地域でもすればいいと思う。
- ・【中学生】説明がよくわかった。
- ・【中学生】自分が思っている以上にネットでの誹謗中傷というのは人に大きな影響を与えるのだと感じた。いつも笑顔で過ごせるよう心がけたい。
- ・講演はとても良かった。有意義だった。(複数回答)
- ・知らなかった話ばかりで、ためになった。
- ・子どもたちのネット利用は特に気を付けたいと思った。
- ・分かりやすかった。
- ・自身の経験や子どもにどう説明したらいいのかためになった。
- ・改めてネットの恐ろしさに気づいた。

- ・家族で話し合ってみようと思った。
- ・話に引き込まれた。本を読みたいと思った。
- ・自分が加害者にならないようにしたい。
- ・笑顔の大切さを改めて知った。すばらしい講演だった。
- ・学校でネットの使い方について話があるので安心していましたがもう一度家庭で話し合いたい。
- ・**小中学校で児童・生徒向けにセミナーを実施してほしい。(複数回答)**
- ・この時代ネットは必要。使い方、話し方を考えさせられた。
- ・待ちに待った講演だった。市内小中学校でも講演してほしい。
- ・県外から引っ越してきた。ネットの風評被害にあったので、近辺でスマイリーキクチさんの講演があれば参加したいと検索して申し込んだ。同じ被害を受けた方の話を聞いて少し心が落ち着いた気がした。
- ・ネットの恐さ、誰でも加害者になりうる、ためになった。
- ・話術に引き付けられた。何回でも聴きたい。圧倒されっぱなしだった。
- ・ネット被害のお話を元に生き方、心がけ、人生の在り方も学べた。(複数回答)
- ・会場の室温がちょうどいい。
- ・学校でもタブレットを支給している以上、指導も必要。
- ・メディアリテラシーを家庭でも考える重要性を考えさせられた。
- ・強烈な体験談だった。
- ・学校の役員で仕方なく参加したがそう思っていた自分を反省するほど参加して良かった。もっとたくさんの人に聞いて欲しい。ありがとうございました。
- ・講演は怖い内容でもあったが、話術で楽しい時間を過ごせた。
- ・これから子どもにスマホを持たせるので使い方をきちんと教えたいと思った。

3 子どもや子どもを取り巻く環境を考えていくうえで、どのようなテーマについて講演を聞いてみたいですか。また、講演を聞いてみたい講師がいましたらお書きください。

【テーマ】

- ・SNSの危険性
- ・家族について
- ・家族、地域 各世代のつながり
- ・スマイリーキクチ氏の再講演(複数回答)
- ・「食」の関して栄養士
- ・子どもの犯罪
- ・脳科学、心理学、量子力学
- ・絵本から学ぶもの
- ・ゲーム開発者が考える今後の家族の在り方

【講師】

- ・角野栄子
- ・いとうあさこ
- ・成田悠輔(起業家)
- ・ゲーム関係者
- ・佐治春夫(晴夫?)
- ・杉山愛
- ・佐々木成美(元埼玉県警)

令和5年度 北本市放課後子ども教室交流活動（共通プログラム）報告

	実施日時	活動内容	活動場所	対象学年		参加児童数(人)			スタッフ数(人)		
						学 童	放課後	合 計	学 童	放課後	合 計
① 西 小 学 校	期日：10月6日（金） 時間：15:35～16:15	折り紙でヒコークキを 作って飛ばそう	体育館	学 童	1・2年	21	26	47	2	5	7
				放課後	1～4年						
	事前打合せ内容 <打合せ回数：2回>	第1回：日程調整、活動内容、学年人数調整等の検討、スタッフ数把握 第2回：日程、活動内容、学年等の決定									
	参加児童の様子	<ul style="list-style-type: none"> ・今回の活動は、作るという作業があったので子供たちは、スタッフの説明に集中していた。これにより、その次の活動・並んで飛ばすという指示にも動いてくれた。 ・仲良く楽しく取り組んでいた。 ・普段一緒に遊んでいない子と、遊べるのが楽しかったようだ。 ・全員が目標を達成しようと、頑張っていたので、とても良い時間が過ごせたと思った。 ・とにかく皆、楽しそうだった。 									
検証 期 日：10月26日（木） 時 間：12:50～13:50 参加者：スタッフ会議メン バー	<成 果> <ul style="list-style-type: none"> ・4年生が参加し、1年生に折り方の手伝いをし、後片付けを進んでやっていた。生涯学習課担当者が4年生の行動を見て、学年を超えた活動は「子ども教室の良いところだ」とおっしゃってくれた。 ・何度も飛ばして楽しそうだった。ステージの上上がった時のことが心配だったが、きちんと約束を守って飛ばしていた。 ・4年生の男子が、下級生の面倒をよく見ていた。 <課 題> <ul style="list-style-type: none"> ・残念なのは、時間が短かったので、もっと遊びたいと思った。 ・今回は、子ども達と一緒に話したり作ったりする活動ではなかったので、もう少し時間を取り、学童・放課後の子ども達と一緒に、会話や物作りが出来る企画を考えたい。 ・1、2年生のみでなく全体で…。今後⇒工作・昔遊び体験など… 										
② 南 小 学 校	期日：12月8日（金） 時間：15:40～16:20	腹話術を楽しもう	教室	学 童	1・2年	22	12	34	2	5	7
				放課後	1～3年						
	事前打合せ内容 <打合せ回数：2回>	第1回：日程調整、活動内容決定 第2回：当日の流れの確認、学年人数調整等の検討、スタッフ数把握									
	参加児童の様子	<ul style="list-style-type: none"> ・真下指導員の話術と演技のうまさで、子どもたちは本当に楽しそう で、笑いあり、真下指導員との掛け合いありで、あっという間に時 間が過ぎていった。 ・子どもたちの反応のよさに、真下指導員も気持ちよく演技してくれ た。 ・子どもたちは終わってしまうのが名残惜しそうであった。 									
検証 期 日：2月6日（火） 時 間：13:15～14:00 参加者 放課後：浜口・原 学 童：波多野	<成果> <ul style="list-style-type: none"> ・人数が多いので、おしゃべりが多かったり、勝手なことしたりする子が多くなってしまうのではないかという心配があったが、みんな真下指導員の話と演技に集中し、参加できたことがよかった。「もっと見ていたい」という声が多く上がった。みんな本当に楽しそうであった。 <課題> <ul style="list-style-type: none"> ・今回は室内で見るのが主であり子どもたちが活動する場面がなかった。次回は、校庭や体育館を使い、運動や遊びを一緒に出来ればよいと感じた。 										

④	中丸小学校	実施日時	活動内容	活動場所	対象学年		参加児童数(人)			スタッフ数(人)		
		期日：12月7日(木) 時間：15:20～16:00	ドッジボール	校庭	学 童	全学年	学 童	放課後	合 計	学 童	放課後	合 計
					放課後	全学年	34	13	47	2	4	6
		事前打合せ内容 <打合せ回数：1回>	<ul style="list-style-type: none"> ・実施日時、活動内容の決定 ・チーム編成、ルールの検討、確認 ・当日の流れ、準備の確認 ・雨天の場合の実施方法の検討 									
	参加児童の様子	<ul style="list-style-type: none"> ・集合すると学童保育室と放課後子ども教室の児童とともに大はしゃぎで交流活動できることを喜んでいました。 ・学童保育室と放課後子ども教室の混合チームで編成し、1～3年の低学年グループと4～6年の高学年グループに分かれて実施した。低学年グループはすばやくボールを投げたり、よけたりしてにぎやかに楽しんでいた。高学年グループはボールを上手にパスしていた。 ・途中から強風が吹いてきたが、児童はドッジボールに熱中していた。 ・10分ずつ2回戦のゲームを実施、終了後は満足した表情であった。 										
	検証 期 日：12月13日(水) 時 間：11:00～11:45 参加者 放課後：萩原・室橋 学 童：貴堂	<p><成果></p> <ul style="list-style-type: none"> ・人数が多いためかボールの動きが速く、技術的にも向上した。 ・異学年との交流は学校生活の中でも得難い体験ができた。 ・学童保育室の児童も放課後子ども教室の児童も交流を楽しみにして活気ある活動ができた。 ・打ち合わせと検証を通して児童の情報交換をすることができた。 ・校庭で遊ぶ活動の時は、学童保育室の児童も参加して日常的に交流を行う確認ができた。 <p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スタッフの役割分担をより明確にしていく。 ・チーム分けを事前しておくなどを行い、開会時間の短縮を図る。 										
⑤	石戸小学校	実施日時	活動内容	活動場所	対象学年		参加児童数(人)			スタッフ数(人)		
		期日：9月20日(水) 時間：14:30～15:10	紙飛行機飛ばし	・放課後教室 ・体育館	学 童	1～2年	学 童	放課後	合 計	学 童	放課後	合 計
					放課後	1～2年	10	10	20	2	5	7
		事前打合せ内容 <打合せ回数：1回>	<ul style="list-style-type: none"> ・実施日時、活動内容の決定 ・当日の流れ、準備の確認 									
	参加児童の様子	<ul style="list-style-type: none"> ・学童は、当日、参加希望者を募ったが、想定以上の10人が参加した。また、放課後子ども教室の部屋に来るのも初めてだったので、教室への関心が高まった。 ・同じ学年、クラスなので、全員すぐに溶け込めた。 ・みんな楽しそうに折っていた。予定より時間がかかったが、全員2機種折った。 										
	検証 期 日：9月22日(金) 時 間：10:00～10:30 参加者 放課後：濱岡・田嶋 学 童：河野・角田	<p><成果></p> <ul style="list-style-type: none"> ・和気あいあいと楽しそうに活動していたので、交流活動としては良かった。 <p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・終了時間が決められていた(体育館利用時間)ので、学年ごとによるステージからの飛ばしっこはできたが、当初計画していた体育館フロアでの全員による飛行機飛ばしができなかった。 ・飛行機飛ばしは、ステージからの飛ばしっこができなかったため、少し物足りないような子どもがいた。来年度、実施するなら内容を検討する。 										

令和 6 年北本市成人式 実施報告

- 1 趣 旨 北本市のまちづくりを担う二十歳の成人を祝福し激励する。
- 2 主 催 北本市、北本市教育委員会、成人式実行委員会
- 3 主 管 市長公室、生涯学習課
- 4 日 時 令和 6 年 1 月 7 日（日） 13：00～14：40
- 5 会 場 北本市文化センター ホール
- 6 該 当 者 平成 15 年 4 月 2 日～平成 16 年 4 月 1 日生まれの者
※令和 5 年 10 月 1 日現在で北本市に住民登録のある者又は事前申込みのあった者。

7 出席者数

対象者数	652名	出席者数	488名
出席率	74.8%		

- 8 結 果 「^{かがやき}輝」をテーマに、実行委員 17 人が考えた企画を実施した。北本太鼓かばざくらと実行委員有志による歓迎太鼓や、グリコ北本工場とコラボしたフォトスポット・記念品、中学校時代の先生方からのビデオレターの上映に、本市出身のパーマ大佐の出演など、特色のある成人式を挙行することができた。

資料5

R5年度 市役所出前講座実施一覧表

No.	申込日	申込者	開催日	開催時間	講座	担当課	人数	場所	実施有無	参加人数
1	R5.4.3	中央図書館	令和5年10月22日	14:00-15:30	B-2 わが街の歴史を知ろう	文化財保護課	20~50	文化センター第3会議室	○	31
2	R5.4.3	中央図書館	令和5年9月7日	14:00-15:30	C-1 認知症について	高齢介護課	20~50	文化センター第3会議室	○	26
3	R5.4.3	北部公民館	令和5年7月14日	9:30-10:30	D-2 防災講座	くらし安全課	20	北部公民館集会所	○	12
4	R5.4.3	ゆうあい訪問ひまわり	令和5年6月12日	10:00-11:30	B-5 石戸蒲ザクラの歴史と文化	文化財保護課	14	社会福祉協議会2階 福祉活動支援室	○	14
5	R5.5.1	西部公民館	令和5年9月20日	10:00-11:30	A-8 人権を尊重する社会	人権推進課	30	西部公民館集会所	○	20
6	R5.5.8	さんさんサポート運営委員会	令和5年6月10日	10:00-12:00	C-2 知っておきたい介護制度	高齢介護課	20~30	サンマンション北本管理棟	○	15
7	R5.5.10	勤労福祉センター	令和5年10月4日	9:30-11:30	A-8 人権を尊重する社会	人権推進課	23	勤労福祉センター 講義室	○	19
8	R5.6.14	社会福祉協議会公団地域支部	令和5年7月13日	13:30-14:30	D-2 防災講座	くらし安全課	18	学習センター 学習室	○	17
9	R5.6.19	東五地区自治会	令和5年6月24日	15:00-15:30	C-2 知っておきたい介護制度	高齢介護課	25	東五地区自治会館	○	8
10	R5.6.19	東五地区自治会	令和5年7月29日	15:00-16:00	D-2 防災講座	くらし安全課	25	東五地区自治会館	○	8
11	R5.6.19	東五地区自治会	令和5年8月26日	15:00-16:00	C-1 認知症について	高齢介護課	25	東五地区自治会館	○	7
12	R5.6.19	東五地区自治会	令和5年9月30日	15:00-16:00	C-4 後期高齢者医療制度	保険年金課	25	東五地区自治会館	○	8
13	R5.7.10	台原シニアクラブ	令和5年8月28日	10:00-11:00	C-7 健康長寿サポーター養成講座	健康づくり課	19	三地区集会所	○	18
14	R5.7.20	けんおう埼玉新駅設置促進協議会	令和5年10月10日	14:00-16:00	B-2 わが街の歴史を知ろう E-1 北本市の都市計画について	文化財保護課 都市計画政策課	100	南部公民館体育館	○	50
15	R5.8.7	医療生協さいたま北本支部	令和5年12月1日	10:00-11:00	C-1 認知症について	高齢介護課	20	東部公民館集会所	○	13
16	R5.9.26	西小学校	令和5年10月26日	14:25-15:10	B-3 わが街の自然を知ろう	文化財保護課	25	西小学校4階ランチルーム	○	78
17	R5.9.26	西小学校	令和5年11月2日	14:25-15:10	B-4 デーノタメ遺跡を学ぼう B-5 石戸蒲ザクラの歴史と文化	文化財保護課	25	西小学校4階ランチルーム	○	43
18	R5.10.6	東五地区自治会	令和5年10月28日	15:00-15:30	A-3 北本市のお財布事情	財政課	25	東五地区自治会館	○	4
19	R5.10.6	東五地区自治会	令和5年11月25日	15:00-16:00	C-8 子育て支援制度について	子育て支援課	25	東五地区自治会館	○	4
20	R5.10.6	東五地区自治会	令和5年12月23日	15:00-16:00	E-3 木造住宅の耐震について	都市計画政策課	25	東五地区自治会館	○	5
21	R5.10.16	西二自治会ごちゃまぜの会	令和6年1月9日	10:00-11:30	C-7 健康長寿サポーター養成講座	健康づくり課	20~30	西二集会所	○	15
22	R5.11.16	とまちゃん体操	令和5年12月19日	14:00-15:00	C-1 認知症について	高齢介護課	15~20	三地区集会所	○	16

令和5年度 子ども大学きたもと

1 実施体制


子ども大学きたもと	学長	神子 修一（北本市教育委員会教育長）
-----------	----	--------------------

2 事業内容

開催期間	令和5年8月1日～令和5年8月22日			
参加者数等	定員	40名	応募者数	31名
	参加者数	4年 2名	修了者数	4年 2名
		5年 16名		5年 15名
		6年 12名		6年 12名

3 実施内容

1日目	開催日時	8月1日（火） 9：15～11：45	 <p>子ども大学きたもと入学式</p>
	会場	北本市文化センター	
	講義名	（子ども大学きたもと入学式） 仲間づくりゲームに挑戦しよう！	
生き方学	講師	武蔵丘短期大学 福島邦男 教授	
	開催日時	8月8日（火） 9：15～11：45	 <p>竹で水てっぽう作り</p>
	会場	サンアメニティ北本キャンプフィールド	
講義名	暑さを吹き飛ばせ！ 竹で水てっぽう作り		
はてな学	講師	株式会社サンアメニティ社員	
	開催日時	8月17日（木） 9：15～12：45	 <p>北本トマトカレー作り</p>
	会場	サンアメニティ北本キャンプフィールド	
講義名	北本トマトカレーを作ろう		
ふるさと学	講師	北本トマトカレーの会会員	

4日目	開催日時	8月22日(火) 9:15~11:45	
	会場	北本市文化センター	
ふるさと学	講義名	君も未来の考古学者 (子ども大学きたもと修了式)	
	講師	文化財保護課職員	

縄文式土器の観察

4 工夫した点や苦慮した点など

参加者が興味を持つようなタイトルの付け方や、飽きさせない進行内容。
対象者への広報と手軽な申込み方法。

5 参加者の声

参加した子どもの声(感想)	<ul style="list-style-type: none"> ・年れいや学年・学校がちがう子がたくさんいて友達ができそうもなかったが、仲間づくりゲームをし、みんなとなかを深め、最後にはみんな笑顔であふれ面白かったです。 ・1日目の先生の、「できるか分からないけど、やってみよう」という発言が心に残った。チャレンジする勇気をもらえる。 ・はじめてきて、とても楽しかった。新しいともだちもできたし、いろいろなものをさわったり見たりできて、とてもうれしかった。 ・水てっぽうでは、いろいろな先生からのアドバイスをもらい、かんせいしたと思います。わたしはこの学習で、いっぱいしてもあきらめないことがだいじだと思いました。 ・わたしは、しょう来のゆめが考古学者です。きょう学んだ発くつ調さの、地面のほりかた地そうの見かた、考古学者に必要な勉強などを学びました。
保護者の声(感想)	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回「楽しかった!」と笑顔で帰ってくるので、参加させて本当によかったと思います。 ・習い事や学校では学べないところを、体験出来たのがよかった。 ・皆で協力しながら、カレーを作ったりできて良かったです。他の学校学年の子たちとの交流も、体験できて、いい経験でした。 ・1日でなく連続講座だったことが、他の学校の子ともと交流を深める事でき、とても良かったです。ぜひ来年も参加させていただきたいです。ありがとうございました。 ・どのプログラムも、「考えてやってみる」になっていて、内容も楽しめるものだったと思いました。特に発掘調査や研究は、普段体験することが難しいので、親も参加してみたいくらいでした。 ・3日目の北本トマトカレー作りの後に、北本トマトカレーと認められる条件があることなど、詳しく教えてくれました。北本トマトカレーを食べたことはありましたが、そこまで詳しく知らなかったなので、私はもちろん子どもが自分の住むまちの特色を知ることができ、興味を持たれたことが何よりだと思いました。

第 5 7 回北本市市民文化祭芸術展 事業実績報告書

令和 6 年 2 月 2 日

1. 事業概要

- 事業名 第 5 7 回北本市市民文化祭芸術展実施業務
趣 旨 市民の創造性と地域に根ざした芸術文化の育成及び相互の交流と親睦を図り、心豊かな地域社会の形成に資する。
開催期間 令和 5 年 1 0 月 2 7 日（金）～ 2 9 日（日）
会 場 北本市文化センター
内 容 (1) 作品の展示（絵画、書、写真、工芸、文芸、生け花、児童作品）
(2) 協力事業の開催（呈茶）

2. 実施結果(1) 出品作品数 **表 1**

各文化団体の会員をはじめ、市民の皆様から作品を出品いただいた。

(単位：点)

表 1 出品作品数 一覧

種目	絵画	書	写真	工芸	文芸	生け花	児童作品※	合計
今回	59	22	16	17	18	47	465	644
前回	70	22	31	16	18	45	19	221
前々回	64	19	36	14	34	48		215

※作品制作に携わった児童数

(2) 来場者数・部門別来場者数 **表 2**・**表 3****表 2** 来場者数 一覧

(単位：人)

期日（開催日数）	10/26(木)	10/27(金)	10/28(土)	10/29(日)	合計
今回（3日間）	—	276	447	515	1,238
前回（4日間）	179	190	193	232	794
前々回（4日間）	336	430	1,147	1,308	3,221

※期日：令和 5 年度

表 3 部門別来場者数 一覧

(単位：人)

部門別来場者数	10/27(金)	10/28(土)	10/29(日)	合計
絵画（第 1・2 会議室）	269	293	283	845
写真・短歌俳句（展示ホール）	148	146	224	518
書・児童作品（第 3 会議室）	292	611	631	1,534
工芸・文芸（第 4 会議室）	165	231	332	728
生け花（第 1～3 研修室）	403	481	619	1,503

3. 成果と課題

(1) 成 果

前回に引き続き北本市文化センターを会場に開催した。今回は児童作品（各幼稚園・保育園、中丸東小学校）を広く募集・展示したことで、出品作品数・来場者数ともに大幅に増加した。また、29日（日）には“きたもとクラフトマーケット”が庁舎軒下、芝生広場で開催され、多くの方がマーケット会場と文化センターを行き来しながら作品を鑑賞していた。

展示について、児童作品を除いた出品作品数の減少という課題もあるが、空いたスペースを活用し、作品をバランスよく配置することができた。「作品が映えるような配置がなされている」という声を多くいただいた。サークル加入者・団体の方同士で作品を鑑賞しながら歓談する様子や、中には芸術展を契機に初対面の方同士で交流されている姿も見られ、芸術展の趣旨である“市民の創造性と地域に根ざした芸術文化の育成及び相互の交流と親睦を図り、心豊かな地域社会の形成に資する”ことに寄与することができた。

会場設営について、児童作品が大幅に増加したため、勤労福祉センターからパネルを借用する等の変更は生じたものの、会場の仕様は前回と同様であったため、実行委員の方の経験を基に会場設営から会場復旧まで、大変スムーズに行うことができた。

また、ポスター印刷と目録印刷について、前回同様ネットプリントで発注することで印刷製本費を大幅に縮減するとともに、作品応募期間を充分確保することができた。

(2) 課 題

展示用のパネルについて、老朽化が目立った。実行委員会からもパネルの買い替えを希望する声が多く上がった。また前回の反省から絵画部門において作品を照らす照明が暗いという意見があがったが、今回も会場設営・復旧委託料の値上げに伴い、対応することができなかった。次回芸術展の照明導入に向け、経費の見直しをする必要がある。

来場者数が増加し、児童作品を観覧する家族連れの姿が目立ったが、その他の部門を観覧せず帰宅する方が多かった。児童作品をきっかけに、その他の部門にも興味をもっただけの会場づくりをする必要があると感じた。

4. 当日の様子



【総合受付】



【第1・第2会議室：絵画部門】 歓談される姿



【第3会議室：書・児童作品部門】 園児達が作品を見に遊びに来てくれた姿



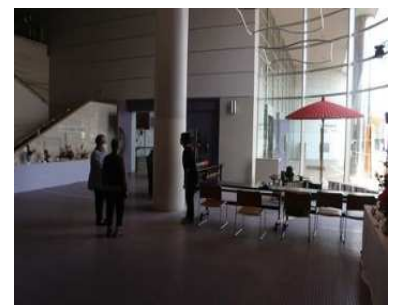
【第4会議室：工芸・文芸部門】 出品者自ら作品を案内し、地域交流を深める姿



【展示ホール：写真・短歌俳句】 自分なりに感じた短歌の解釈について歓談される姿



【第1～3研修室：生け花】 会場中が花の香りで溢れる



【協力事業：呈茶】

1 事業概要

事業名 第58回北本市市民文化祭～舞台発表～文化のつどい
 趣 旨 各団体の練習成果の発表の場を提供することにより、市民の文化活動を育成し、相互の交流を図る。
 開催日 令和5年11月11日（土）、12日（日）、19日（日）
 会 場 北本市文化センターホール
 内 容 市内在住、在勤の方で構成する団体による、器楽、舞踊、ダンス、クラシックバレエ、演芸、合唱等の舞台発表。

2 実施結果

(1) 出演団体数

第58回（令和5年度） 48団体
 （内訳 11月11日 19団体 12日 20団体 19日 9団体）

【参考】第57回（令和4年度） 46団体
 （内訳 11月12日 19団体 13日 19団体 20日 8団体）

(2) 来場者数

第58回（令和5年度） 2,180人
 （内訳 11月11日 754人 12日 946人 20日 480人）

【参考】第57回（令和4年度） 3,713人
 （内訳 11月12日 1,500人 13日 1,603人 20日 610人）

(3) 小中学校参加状況

第58回（令和5年度）※吹奏楽は初の4校合同発表
 北本中学校（ギター・マンドリン、吹奏楽）
 東中学校（吹奏楽）
 西中学校（吹奏楽）
 宮内中学校（吹奏楽）

【参考】第57回（令和4年度）
 北本中学校（ギター・マンドリン、吹奏楽）
 東中学校（吹奏楽）
 西中学校（吹奏楽）*学級閉鎖等の影響で当日不参加に
 宮内中学校（吹奏楽）

3 成果と課題

(1) 成果

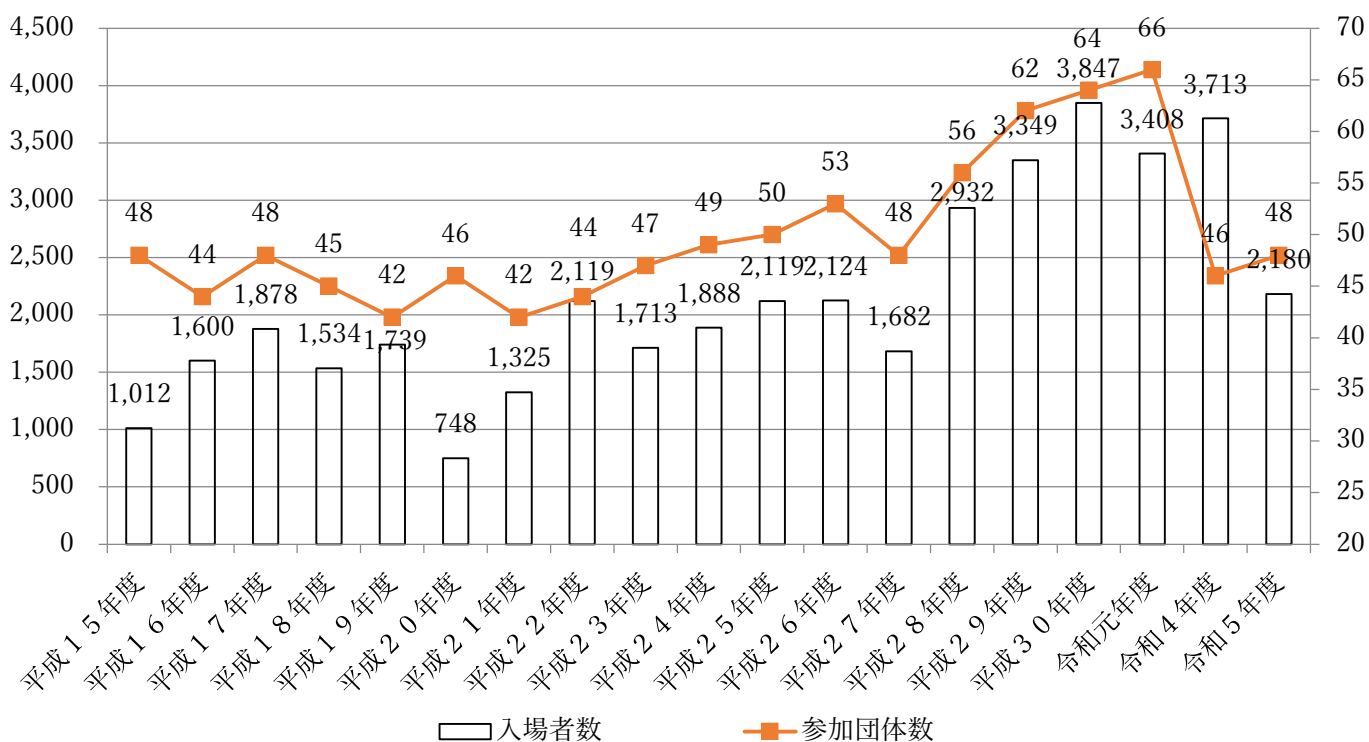
多ジャンルにわたる団体発表の実施ができ、市民の文化活動の育成及び相互の交流を図ることができた。また、参加団体の代表で組織された運営委員会で運営されており、自主的・積極的な地域活動の形成に寄与することができた。

(2) 課題

参加団体数はコロナ禍前の規模に戻っていないが、前年度に比較しほぼ同水準に達している。

参加団体が前年度より増加したものの、入場者数が減少したため、次年度の実施にあたり集客が一番の課題になる。

(参考) 入場者数及び参加団体数の推移



北本中学校 (ギターマンドリン部)



Kitamoto 4s Brass (4校吹奏楽部合同)